

東大校友会ニュース

March 2021

U T o k y o
A l u m n i
A s s o c i a t i o n
N e w s

no. 40

contents

- 2 | 次世代に向けたメッセージ
～未来を描く処方箋～
- 7 | 2020年ホームカミングデイは
初のオンライン開催
- 8 | 認知症の母を記録した映画とその後
- 10 | 東大校友会会長×藤井理事の懇談
- 12 | 東京大学校友会支援基金について
- 14 | 東京大学からの御礼
～卒業生に支えられたコロナ禍の1年～

次世代 メッ セー ジ に向けた



人間は天と地の間に立ってすべての生命のために祈り、自然界のバランスをとる役目がある。神社は

「新型コロナウイルスが地球を席卷

医 療現場で働きながら危惧していることは、差別や分断、誹謗中傷の問題だ。病気にかかった人には健康状態を心配し気づかう事が当然ではないだろうか。群衆不安は、誰もが当事者になったことが原因かもしれない。ただ、誰もが同じ立場にいることを忘れてはいけない。

そうした中で希望を感じたことが、鹿児島・奄美諸島の与論島での事例だ。人口約5000人の与論島で島民が次々に感染した。鹿児島の病院に搬送されていく島民たちに、みんなが「大丈夫か」「元気か」とメールでメッセージを送り励ましあった。退院して島に戻った人たちにも温かい声をかけあい勇気づけた。私たちの社会が差別や分断、非難やクレームを言い合う社会に向かうのか、それとも互いを気づかい合い、優しさや善意が循環する相互に助け合う社会に向かうのか、Y字路に立っているのではないかと思う。日常の底にある見えざる哲学こそが、危機的な状況で表に出てくる。感染症に

限らず、いろいろな災害は今後も起きうるものだが、普段の備えさえあれば必ず困難を乗り越えることができる。それこそが人類の歴史だ。わたしたちがどういう共同体や場を育てていくのか、それこそが切迫した課題だろう。人類は文明という高い山をつくり上げてきたが、それは同時に巨大な穴をつくり出していた。わたしたちは今、その穴に落ち込んで困っている。今からは穴を埋める修復作業こそが、次の時代に取り組むべき創造的な課題になる。人類社会に対する医療行為のようなものとして。

そもそも、個人の利害と共同体の利害は衝突しやすく両立が難しいものだ。個人の幸せと共同体の幸せの矛盾を同居させながら両立させるバランス感覚こそが、人類という種のテーマでもある。極小と極大の世界を重層的に両立させて生きるために、人間は「対話」という素晴らしい能力を与えられているのだと思う。

ウイルスのサイズはかなり小さく、

2020年、
新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、
私たちの生活は「変りました」。
仕事とのかかわり方、家族の在り方、生活習慣に
多大な影響を及ぼし、今日に至っています。
今回は「未来を描く処方箋」をキーワードに、
医療、経済、社会課題に取り組む三者に
それぞれの視点で語っていただきました。
新たな時代に踏み出し、希望ある「未来予想図」を
描くためのヒントにしてください。

経済学視点の 未来の処方箋



小島武仁教授
こじまふひと

経済学部卒、経済学修了、ハーバード大学博士（経済学）。イェール大学、スタンフォード大学などを経て20年より東京大学マーケットデザインセンター所長。専門は人や「マッチング理論」と、応用して社会制度の設計や実装につなげる「マーケットデザイン」。



小田原悠朗特任研究員
おだはらひろあき

経済学部卒、経済学修了。東京大学修士（経済学）。株式会社ビザスクにてリサーチマネージャーとしてマッチングプラットフォームビジネスの改革・拡大に貢献した後、20年より東京大学マーケットデザインセンターに立ち上げメンバーとして参画。

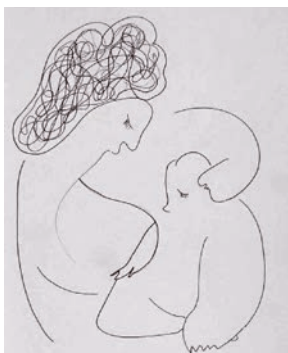
写真・イラスト／稲葉俊郎

そうした人類の歴史の一つの顕現だ。

今 もなお猛威を振るうコロナ禍は、社会が抱える課題を浮き彫りにした。例えば所謂「第一波」では、マスクなどの買い占め・品切れが問題になった。これは「他の人が買い溜めして品切れになるだろうから、自分も買い溜めしよう」という心理によるものと考えられ、個人にとって合理的な行動が社会にとって悪い結果につながってしまった。一方で、品切れは起こらないだろうという共通認識が形成されてからは、そのこと自体が自己成就的に問題を解決したようだ。このような、人々がお互いを読みあって行動する状況を分析するのが経済学のゲーム理論であり、今や社会分析の基本的な分析手法として浸透している。

さらに、ゲーム理論を活用・発展させ、「どのような制度を設計すれば、人々が社会全体にとって良い行動をとるか」を分析する実学的な研究が現在盛んになっている。筆者らが研究している「マーケットデザイン」という領域だ。

例えば買い占めや高額転売は以前よりイベント業界等で問題となっていたが、マーケットデザイン研究が貢献できるだろう。本当に必要としている人に財が配分されるよううまく取引制度を設計するのだ。まず



「眠り」は生命の場に戻る自己治療。



稲葉俊郎 いなばとしろう

熊本生まれ。医学部卒。医学博士。東京大学医学部付属病院循環器内科助教を経て、軽井沢病院副院長・総合診療科医長。信州大学社会基盤研究所特任准教授。東北芸術工科大学客員教授などを兼任。著書に『いのちを呼びますもの』（アノニマ・スタジオ）、『いのちの のちの いのちへ』（2020年）（アノニマ・スタジオ）、『からだところの健康学』（2019年、NHK出版）など。HP：https://www.toshiroinaba.com/

している。」

0.1 μm (0.0000001m) しかない。10の7乗というサイズ感人間から見た地球とほぼ同じサイズだ。ウイルスの人間への感染と、人間の地球への感染は同じサイズ感なのだ。そう考えると、一人の人間が地球との関係性を強く感じる事ができた時、ウイルスの本質も理解できるようになるだろう。実際、自然環境の過剰破壊で生き物の居場所が奪われたことと感染症の流行とは関係がある。現在の問題は個人だけでは解決しえず、共同体の場を創造的に考えることこそが、今求められている。

わたしたちは差別や分断の社会をつくりたいわけではないはずだ。それぞれの居場所で、できる範囲から対話の種を蒔き、命を育む場、命が喜ぶ場を創造していく必要がある。現在を過去の結果として見るだけでなく、未来への準備として見ることは、あらゆる局面で大事なことなのだ。次の時代を生きる人たちに、命の流れをしっかりと手渡すためにも。

考えられるのはオークションだ。高い額を入札する人ほどその財を欲しているのだから、オークションで「適材適所」を実現できるというのが基本的なアイデアであり、コンサートチケット業者がこうして高額転売を防いだ事例がある。しかし、実際には例えば国有資産の払い下げでは、予算が少ない小規模業者にもある程度落札させることが政策上必要であるなどの事情も考えられる。取引される財の性質、参加者が抱える制約と望まれる目標等、様々な要素を踏まえて最適なオークションを設計、実装するための研究が進んでいる。

一方で、ワクチンや治療薬などの医療資源の配分のようにお金のやり取りが倫理的、法律的な理由で使えない領域も社会には多い。こうした問題に対処するためにオークションのようにお金の助けを借りず適材適

所を達成する「マッチング理論」の研究も盛んで、医療資源配分の他にも学校や保育園の入学・入所、研修医の配属、企業内人事の設計などで成果を上げている。

マッチング理論について、保育園入所を例に解説しよう（下図参照）。保育園の受入者の決定には主に受入即決方式と受入保留方式の二種類が使われているが、図で示したように受入保留方式の方が多くのメリットがあることが知られている。筆者らはさらに、年齢ごとの受け入れ定数を柔軟に変えることでより多くの子供を預けられる制度等、受入保留方式を改良した様々な新手法を開発している。リソースを増やさずとも、アルゴリズムを変えるだけでより良い配分を達成できることがマッチング理論の強みだ。

筆者らは2020年秋に東京大学マー

ケットデザインセンター（UTMD）を設立した。センターでは研究成果による社会課題解決を目指し、多くの企業・公共機関等に協力している。相談内容は様々だが、「制度の工夫によって適材適所を実現し、より良い環境を作りたい」という共通の強い思いを感じている。

コロナ禍の自粛ムードにおいて、「指示に背いて利己的に行動した人が得をするじゃないか」という主張が多くみられた。正直者が馬鹿を見る状況は、制度や制度運営者への不信感を誘発し、負の連鎖をもたらしかねない。マーケットデザインの知見を活用し「**各々が正直に行動すると、その人にとっても社会全体にとっても得になる制度**」を運用していくことが、今後の日本社会に必要なのではないだろうか。

マッチング理論の具体例：保育園受入

2つの保育園（定員1名）に3人の保護者が応募する状況を考える。

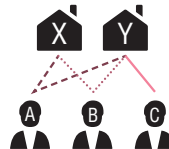
前提条件

保育園側の希望

各保護者の事情を鑑みて、**A>B>C**の優先順位での受入を希望（全保育園共通）

保護者側の希望

	第一希望	第二希望
保護者A	保育園X	保育園Y
保護者B	保育園X	保育園Y
保護者C	保育園Y	なし



受入即決方式

各保育園は、第一希望に応募してきた中から受入者を決定
第二希望以降は、残りの枠に対し上記を繰り返す



保育園に入れなかった。穴場のYが第一希望と嘘をついていればよかった。



本当は保護者Bを優先したかった。

お互いが実現したのと別のペアを望む「ミスマッチ」

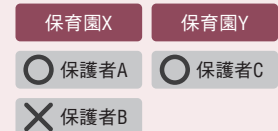
受入即決方式の欠点

- ・上記のような「ミスマッチ」が発生しうる
- ・戦略的に嘘をついた方が得をする可能性がある（保育園に関する正確な需要を把握できない）

受入保留方式

各保育園は、第一希望に応募してきた中から受入者を暫定的に決定
第二希望以降は、追加で応募してきた人と暫定的な受入者の中から、改めて受入者を選び直す

第一志望で暫定的に決定の段階



追加応募



この例の場合：受入即決方式と同様の第一希望の配分の後、保護者Bが第二希望の保育園Yに応募。保育園Yは暫定的な受入者Cと比較し、保護者Bを受け入れる。

受入即決方式の「ミスマッチ」が解消！

さらに

保護者側は戦略的に嘘をつかなくても、正直に希望順位を出せば絶対に損をしない。

アルゴリズムの変更により、受入即決方式の欠点を解消

誰も取り残さない次世代に向けて

こども食堂に関わって5年になる。この5年でこども食堂は17倍に増え、約5000ヶ所になった。制度化もされておらず、税金の投入もない（一部自治体には補助制度あり）非営利事業が、全国津々浦々で、お互いまったく見ず知らずの人たちの手によって、同時多発的に始められるというのは、あまり例がない。全国どこにいても、市井の人々が肌で感じ取っている共通の現実に根差す取組みだからとしか説明できない。その現実には10年前から名前がついている。「無縁社会」だ。

家族・親族・近隣といった私的でインフォーマルな縁が薄くなった。欧米に比べて社会保障が手薄で、「家族と地域は社会保障の含み資産」と言われた国でそれらの縁が薄くなったのだから、人々の感じる不安は深い。その不安は「生きづらさ」と命名された。こども食堂は、無縁社会に抗い、生きづらさに直接働きかけようとする人々の取組みだ。全国に共通する現実への対応策なので、全国で一斉に始まった。無縁社会をなんとかしたいと思う人たちの気持ちに格好の器を提供した。何をすればよいかわからなかったが、この器に盛れば、自分の気持ちに形を与えられる。この器なら手が届く——そう感じ取った人々が、続々とこども食堂を開設した。

こども食堂とは、だから縁を結ぶ取組み、つながりづくりの取組みだ。地域全体を対象にしたつながりづくりの中に、特に深刻なつながりの貧困（関係の貧困）を抱える子や家庭が混じる。結果として貧困対策にもなったが、入口はあくまでつながりづくりだった。「0歳から100歳までのごちゃまぜの居場所を目指す」——こども食堂の人たちは異口同音にそうしたビジョンを語る。

その本質がもっともクリアに表れたのがコロナ禍だった。もともとつながりを作るためにこども食堂を始めた人



新型コロナウイルス感染症による影響がある中でも、人々のつながる力と意思は変わらない。

たちは、フィジカル・ディスタンスが叫ばれる中でもつながりつづけようとした。一堂に会する形での居場所が開けなければ弁当・食材配布をした。文通を始めた団体もあった。つながりづくりを標榜する自治会等の多くの取組みが活動停止に至る中、誰が真につながりつづけようとする存在なのか、期せずして明らかになった。

こども食堂は、子ども・女性といった従来の地縁組織がうまく包摂できなかった周辺のな人々にとっての重要な社会関係資本となった。連携・包括化・切れ目なくと提唱しつつも狭間を埋めきれない行政サービスの手が及ばない領域に民間らしい手法で切り込んだ。ともすると分断と細分化を推し進める多様化の中で、人々につながりつづける意思と工夫を体感・実践できる場を提供した。平時のつながりづくりが非常時のセーフティネットにもなることを自ら体現した。いずれも、より豊かな暮らしを求める気持ちが生み出

したものだ。

2020年、国連はこれからの10年をSDGs達成のための「行動の10年」とするよう各国に呼びかけた。求められているのは、CO2排出削減だけでなく、より包摂的な成長（開発）への質的転換だ。持続可能な開発は、誰ひとり取り残さないこと（みんなを包摂すること）で可能になる。遠くに行くならみんなで行け。みんなで行くためには配慮が必要。持続可能な成長とは包摂的な成長であり、それは配慮によって可能となる。そして配慮とは「歩くのがゆっくりな人とは、自分も少しゆっくり歩く」ことだ（こども食堂に通う、ある高校生の言葉）。それがみんなで行くことを可能にする。地域の多様な人たちとつながりつづけることは、こうした学びと態度の習得を可能にする。こども食堂は、SDGsを引き寄せる。「行動の10年」の呼びかけに、私は日本の地域と社会にこども食堂をさらに根付かせることで応えたい。



湯浅 誠特任教授
ゆあさまこと

法学部卒。社会活動家・東京大学特任教授。全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長。1990年代よりホームレス支援に従事し、内閣府参与、内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長などを歴任。

次世代
メッ
セー
ジ
に
向
け
た

2020年ホームカミングデーは 史上初のオンライン開催



2020年10月17日のホームカミングデーは、コロナ感染症拡大予防の観点から初のオンライン開催となり、特別フォーラムは安田講堂から無観客での中継となりました。過去のホームカミングデーではキャンパスに足を運ばなかった遠隔地の卒業生や東大に関心のある方々が数多く視聴した、新たなスタイルのイベントでした。

「新型コロナウイルスと人類～想定外

にいかに向き合うか」と題し、医療現場・研究開発現場の最新の状況と今後、人類が経験してきた大規模な感染症の歴史と社会に与えてきたインパクト、想定外の危機への対応という3つの視点から迫りました。

河岡先生は、本物の新型コロナウイルスと4種類のマスクを使い、吐き出す側から吸い込む側へ飛沫がどの程度到達しているのかを計測するという最新の実験結果について講演。

小野塚先生は、農耕牧畜の進展から始まった細菌・ウイルスと人類の関係史を解説し、14世紀の黒死病の影響でルネサンスや宗教改革が起こったと考えられることや、第一次世界大戦時には捕虜が書く手紙が媒介となってスペイン風邪が敵国へ伝わった可能性があることまで、当時の様子を伝える図



版類をまじえて紹介しました。

また玄田先生は、パンデミックを含めた危機にどう対応すればよいのかという観点から、社会における危機の発生メカニズムと、その対応策としてのブリコラージュという考え方を紹介しました。講演後は藤垣裕子教授の司会進行で鼎談が行われました。

2020年はホームカミングデーだけでなく、多くのイベントが中止や延期となった1年でしたが、対面による行事が1日でも早く実施できる日まで、今しばらくお待ちください。



司会・進行 東京大学大学院総合文化研究科 藤垣裕子教授



東京大学社会科学研究所 玄田有史教授



東京大学大学院経済学研究科 小野塚知二教授



東京大学医科学研究所 河岡義裕教授

「コロナ禍と東大生たちの200日」動画披露

2020年4月に発令された緊急事態宣言により、キャンパスは入構制限や体面授業の自粛、課外活動禁止など、学生たちのキャンパスライフは一変しました。

東京大学はいち早く学事暦通りに授業を行うことを表明し、全科目オンライン授業を実現し

ました。その一方で、苦境に立たされた学生たちには何が起きていたのか。オンライン授業実現までの陣頭指揮を執ったプロジェクトチームや奮闘する学生たちの様子を、インタビューを交えて動画にまとめ、特別フォーラムのオープニングで披露しました。



ドキュメンタリー映画

「ぼけますから、よろしくお願ひ、

認知症の母親と90代の父親の日常を記録したドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。」は、令和元年度文化庁映画賞・文化記録映画大賞を受賞した作品です。

娘でありドキュメンタリー作家である信友直子監督が制作。

2020年10月のホームカミングデーでは、初のオンライン上映会を開催し、大きな反響を呼びました。

監督に映画制作の経緯と公開後についてお話を伺いました。



©映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。」

そもそもご家族の記録を撮ろうとしたきっかけはなんだったのでしょうか？

「2000年頃、ビデオカメラの価格が手ごろになったので購入し、撮影が上手になりたくて帰省するたびに両親を相手に練習していました。記録に残そうと思ったわけではなく、単純にモデルになってもらっただけです。20年前の元気な両親の映像が残っているのも偶然の産物です。最初はめちゃくちゃ緊張していた両親ですが、ハンディタイプだったこともあって撮られることに次第に慣れ、レンズを向けても自然に私との会話を楽しんでいます。その後母に認知症の症状がではじめ、娘の目線ではなく、映像作家として両親の記録を残したいと思ったのです。」

映画は認知症が進行していく87歳の母・文子さんと、耳の遠い95歳の父・良則さんの日常を追って

ます。ヘルパーに頼らない老々介護の現実と、自分の親や周囲の家族と重ね合わせてみた方も多ようです。現実と過去の記憶を行き来していた文子さんですが、症状は徐々に悪化していきます。

淡々と文子さんに接していた良則さんでしたが、暴力的な言葉を吐き、自分をさげすむ文子さんに「人にもっと感謝せんか」と感情的になったシーンが印象的です。

「『私はばかになった、死にたい』と混乱して泣き、攻撃的な言動で周囲を困らせることがあっても、父は母の人格を尊重しながら向き合っ

ていました。料理上手な母の味付けが濃くなっても指摘したり責めたりせず、母とさりげなく会話をしながら食事を済ませました。父は器が大きい人間だと知った一面です。」

映画のタイトル

『ぼけますから、よろしくお願ひします。』は、お母さま自身の言葉と伺いました。

「4年前のお正月に母の口からでた言葉です。ブラックユーモアが好きで時には自虐ネタを言う、母の性格そのままの言葉です。認知症は自分の頭が壊れていくのが一番怖い。一番傷ついているのも本人です。日々自分が不安だから攻撃的になったり、感情の起伏が大きくなります。逆に私と父が他愛のないことでも笑っていると、母は安心して笑顔になりました。家族が努めて上機嫌にいるというのは重要です。家族が笑っていると母も上機嫌になるからです。」



信友直子 Naoko Nobutomo

映像作家・文筆業。東京大学文学部卒。
森永製菓広告部コピーライター時代に映像制作に興味を持ちはじめ、テレビ制作会社勤務を経て、フリーランスになる。

します。」とその後

ですから努めてポジティブに過ごそうと思いました。」
「ポジティブに過ごすというのは、母から学んだことでもあります。私自身、乳がんをわずらって落ち込んでいたとき『泣き悲しんでがんがなくなるなら、いくらでも泣く。それができないなら、笑っているほうが得』と言われ、気持ちが晴れ晴れとした経験があるからです。」

文子さんが認知症になっても、 ご両親の仲のよさは変わりませんでしたね。

「母は本当に父が大好きで、病気が進む中時には父に甘えて『お父さん、お父さん』とついて回ったり、父もまんざらではなく、見ていて本当にラブラブな関係でした。認知症という病気にはなりましたが、夫婦の距離が縮まったわけですね。そんな両親の様子を見て、認知症は悪いことばかりではない、これは神様からの贈り物かもしれないと思うようになりました。」

認知症が進行する中、2018年10月に文子さんが脳梗塞で倒れます。良則さんは「おっ母のために筋トレせんと。」と自分の健康管理をしつつ、妻の帰りを待ち望みます。リハビリは順調に進んでいましたが、二度目の脳梗塞を再発、全身麻痺となり、療養型の病院に転院することになりました。

監督は呉に戻ることは 考えなかったのでしょうか。

「父は『心配せんでもええ。あんたはあんたの仕事をしたらええわい。おっ母はわしが見る。』と気丈に言いました。これは娘には好きなことをしてほしい、という父親の思いやり、信念を貫いたんだと思います。私は呵責の念を抱きながらも、その言葉に甘え、父親の思いに背中を押されました。これは信友家なりの家族の姿です。」

母文子さんは2020年6月に他界。駆けつけた良則さ



©映画「ぼけますから、よろしくお願いします。」

んと監督に看取られて息を引き取りました。

現在百歳を超えた良則さんは、毎日4誌の新聞に丁寧に通しているといいます。

「大変リベラルな人だと思います。常に新しい情報を収集し、それをアップグレードしているようです。考え方も柔軟で、父親を誇らしく思います。」

「映画の反響が大きかったので、新たにアーカイブ映像の配信も始めました。映画の舞台になった信友家を細部までご案内したり、父と一緒に母の思い出話をたくさんしたり、母の思い出の品や古い写真をご紹介します。父がこだわりのコーヒーを淹れたり、盛り沢山な内容になっています。第三波がひどくならない年末年始に呉に帰り、百歳の父の元気な顔を毎日見て過ごしました。とにかく1日も早く、普通の暮らしが戻ってきますように!」



デジタルアーカイブ 期間限定配信

ついに信友家から初配信! 母 文子の誕生日前日祭 (with 信友監督&父 良則さん)
※2021年3月31日まで配信予定

<https://peatix.com/event/1769231/>

ご報告

宗岡校友会会長と 藤井理事(次期総長予定者)が懇談

年明け早々の2021年1月18日、宗岡正二東大校友会会長と、次期総長予定者の藤井輝夫理事・副学長、社会連携本部長が懇談されました。新型コロナウイルスの感染拡大状況に鑑み、懇談会はオンラインで開催され、藤吉泰晴東大校友会副会長兼幹事長、津田敦副学長・社会連携副本部長(司会)他3名が同席しました。

懇談会の冒頭に宗岡会長が年頭挨拶と次期総長予定者に選出された藤井理事への祝辞を述べられた後、藤井理事が、コロナ禍に対する大学の対応状況、本年4月の新執行部発足に向けた準備作業の状況について触れ、「自分が担当してきた社会連携は、今後とも重要分野であり、卒業生と在学生のネットワークの拡充に向けて皆で盛り上げたい」との意向を表明されました。その後の出席者挨拶で、藤吉幹事長は、「本年は、校友会が色々な課題を前に進める年であり、現在9名の幹事会も4月から17名に増強する」と発言されました。

続いて、神澤事務局長が21年の校友会関係スケジュール、校友会会則改正(21年10月施行)の作業状況、校友会と東京大学地域同窓会連合

大学と表裏一体の関係の
全学同窓組織を実現していく

宗岡正二校友会会長

会の大同団結最終段階(22年秋)の複数案について説明しました。会則改正案は昨年8月以降、幹事会ワーキンググループで討議策定されてきたもので、主な改正内容は、「大学に対する支援」を目的、事業の条文に明記する一方、幹事会の位置づけを明確にすることです。同案に対して、宗岡会長、藤井理事共に基本的に賛同されましたが、改正最終案が本年7月の校友会役員会に付議される予定です。

懇談会の後半は、自由に意見が交換され、藤井理事は、「4月以降の新執行部の一つのテーマは、色々な人との共感を学外に広げる、まず校友会会員の皆さんに広げることである。また、学内デジタル化を含むシステム開発もテーマの一つであり、新しいシステムを通じて卒業生が大学とつながるようにしたい」と述べられました。宗岡会長は、「22年秋の校友会と地域同窓会連合会の大同団結は、大学と表裏一体の関係の全学同窓組織を実現していくにあたっての第1歩だと考えている。新執行部のご理解をお願いしたい」と発言し、1時間余りの懇談会は終了しました。

藤井輝夫理事・副学長

4月以降の新執行部のテーマの一つは、
色々な人との共感を広げること



宗岡正二校友会会長
むねおかしょうじ
農学部卒。日本製鉄(株)
相談役。2020年7月東京大
学校友会会長に就任。



藤井輝夫
ふじいてるお
東京大学理事・副学長 社会
連携本部長。工学部卒。
工学系博士課程修了、博士
(工学)。専門分野は応用マ
イクロ流体システム。



津田 敦
つだ あつし
東京大学副学長。農学生命
科学研究科博士過程修了、
博士(農学)。専門分野は、
生物海洋学、特に外洋性動
物プランクトンの生理生態。

有馬朗人先生の突然の訃報に接し、 東京大学を代表し、深い哀悼の意を表します。

有馬先生は、原子核物理学が誕生した頃から最近に至るまで、物理学者として多くの輝かしい業績を挙げられました。1989年～1993年には第24代東京大学総長として、大学院重点化や産業界との連携等に取り組み、本学の発展に多大な尽力をされました。総長退任後は、1998年～1999年に文部大臣も務められ、法人化への変革を推し進められました。

私は、2017年に広報誌『淡青』の企画で有馬先生と対談する機会を得ましたが、私の大学改革の取組みについても有

意義な議論を交わさせていただき、多くのご示唆を頂戴したことを鮮明に覚えています。有馬先生には本学地域同窓会連合会会長を務めていただいております。一ヵ月ほど前にお会いしたときは、たいへんお元気でいらただけに、驚きにことばを失っております。

有馬先生の、学術及び我が国の教育全体に対する多大なご貢献に感謝申し上げますとともに、先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

2019年7月、校
友会役員会での
有馬先生。



2020年12月8日東京大学総長五神真

東京大学校友会支援基金

近年国立大学予算が逼迫する中、校友会運営に必要な財源の拡充が重要課題となりました。そこで会費徴収を行っていない校友会は、東大校友会ニュース等への有料広告掲載に加え、2017年4月より寄附金募集を継続しています。

皆さまの引続きのご協力ご支援を何卒よろしくお願いいたします。(2020年12月末残高は約3,700万円)

皆さまのご支援はさまざまなシーンで実を結んでいます。 (2019年度実績)

在学生支援

- 面接演習や就職に向けたアドバイス
- ライフプランやキャリアパスを語る会
- 入学生歓迎パーティー (2017年度よりスタート)
- 秋季朝食キャンペーン (駒場キャンパス)
- 海外大学院留学説明会

卒業生向け

- 若手卒業生向けキャリアセミナー
- 学びのプログラムの開催
- 婚活支援イベントの開催
- 会報誌「東大校友会ニュース」発行
- 秋のホームカミングデイ開催
- 国内外同窓会設立のサポート

校友会支援基金寄附者芳名 (2020年8月6日～2021年2月15日までのお申し込み順)

富田 祐貴殿、★田中 孝治殿、★匿名、★五十嵐 寛殿、★匿名、★石渡 晋太郎殿、
★実原 幾雄殿、★山田 豊久殿、★鈴木 喜久殿、城戸 励二殿、匿名、★岡田 専治殿、
★匿名、★青木 勝重殿、倉沢 章夫殿、★太田 邦史殿、★阿久津 大成殿

※東京大学校友会支援基金にご支援いただいた方のうち、芳名録記載を希望された方。「氏名の記載を希望しない」にチェックされた方のみ匿名として記載。

※★校友会支援基金に5万円以上のご寄附をされた個人

詳細はこちら



二大特典



東大ロゴ入りクリスタル製ペーパーウェイト (非売品)

個人からのご寄附につきまして、100万円以上のご寄附の方は、東京大学のロゴと東京大学校友会の名が刻まれたクリスタル製ペーパーウェイトを贈呈いたします。



東大校友会バッジ (非売品)

個人からのご寄附につきましては、5万円以上のご寄附の方は校友会支援会員とし、銀杏をデザインした特製バッジを贈呈いたします。

東京大学からの御礼

卒業生に支えられたコロナ禍の1年

2020年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に始まり、2020年4月には1回目の緊急事態宣言が発令されました。東京大学では2020年4月下旬にいち早く「新型コロナウイルス感染症緊急対策基金」を立上げ、附属病院の医療体制強化や、ワクチン開発等の研究・開発に取り組みました。また「修学支援事業基金」の一部を活用し、2020年7月には「緊急学生支援パッケージ」として経済的に支援を必要とする本学学生2,351名へひとり5万円を支給いたしました。これもひとえに皆様からのご支援により実施できたものであり、心より厚く御礼申し上げます。特に卒業生皆様からは、ご寄附に加えて「コロナ禍に立ち向かう東大に期待します」「苦境にある学生を支えたい」など温かいお言葉も多数頂戴しました。

同窓会のご協力

2020年6月には同窓会および卒業生団体に「新型コロナウイルス感染症緊急対策基金」と「修学支援事業基金」支援の呼びかけをお願いしました。同窓会からのご協力により、多数の卒業生からご寄附が集まりました。ご尽力いただいた関係者皆様方に御礼申し上げます。

ご協力いただいた同窓会・卒業生団体

長崎銀杏会／三井住友建設東大土木・社会基盤同窓会／関西東大会／東京銀杏会／応援部OB・OG会 赤門鉄声会／ハンドボール部OB会／鎌倉淡青会／東大農経会／岡山東大会／電気系同窓会／大成建設(株)土木同窓会／東大土木・社会基盤同窓会／福岡銀杏会／柏葉会合唱団同窓会／埼玉銀杏会／さつき会
(順不同、2021年1月14日申込分まで団体を通じての寄附有り・ご寄附のきっかけに記入があった団体)

卒業生からのご寄附

2020年4月から12月末迄の東京大学基金全体への個人からのご寄附は、10,518件、総額513,738,682円、うち卒業生によるご寄附は約45%の233,454,535円、4,316件でした。特に卒業生からご多くのご支援が集まった基金を紹介します。新型コロナウイルス感染症関連や学生支援のほか、運動部や研究科へのご寄附も集まりました。

卒業生からの寄附金額が多かったプロジェクト

プロジェクト名	総寄附金額	卒業生による寄附金額
新型コロナウイルス感染症緊急対策基金	66,678,161	32,356,391
修学支援事業基金	50,042,639	26,526,660
WARRIORS支援基金(アメフト部)	11,991,000	11,151,000
未来医療開発基金(医科学研究所)	14,725,500	10,403,500
航空宇宙研究教育支援基金	8,639,000	6,908,000

(単位:円)(集計期間2020年4月1日~2020年12月31日)

2021年にむけて

ウィズコロナの新しい生活様式が定着しつつありますが、依然、新型コロナウイルス感染症の脅威は収まらず、東京大学の社会的役割と期待は高まっています。また長期化する社会不安により、本学学生の経済的支援が必要な状況も継続しています。東京大学では引き続き「新型コロナウイルス感染症緊急対策基金」の支援募集のほか、学生や若手研究者を支える税額控除対象※となる4つの基金でご寄附を受付けております。コロナ禍の東京大学を支える皆様方の温かいご寄附を何卒宜しくお願い申し上げます。

※個人が寄附した金額の一定割合を、所得税額から直接控除することができる制度

新型コロナウイルス感染症対策を応援する
新型コロナウイルス感染症緊急対策基金

学生や若手研究者を支える(※税額控除対象)

修学支援事業基金

さつき会奨学金基金

宇宙線研究所若手支援基金

貴金属研究・若手育成支援基金



すべてのご寄附が税制上の優遇措置の適用および東京大学基金の特典対象となります。ご寄附のお申込み、お手続きは東京大学基金ウェブサイトからできます。

東京大学基金

検索

掲載広告インデックス

大和ハウス工業	6P
関西東大会	11P
東北協同乳業	11P
学士会館	12P
本郷赤門前公園	13P
プライダル	15P
東大IPC	表4

編集発行/社会連携本部
藤井輝夫/社会連携本部長
アートディレクション/細山田光宣
デザイン/山本哲史、河村織恵、橋本葵
表紙イラスト/門坂流
印刷/勝美印刷
発行/2021年3月12日

東京大学校友会事務局

〒113-8654 東京都文京区本郷7丁目3番1号
TEL: 03-5841-1227
Email: utaa.adm@gss.mail.u-tokyo.ac.jp
URL: https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/alumni/index.html